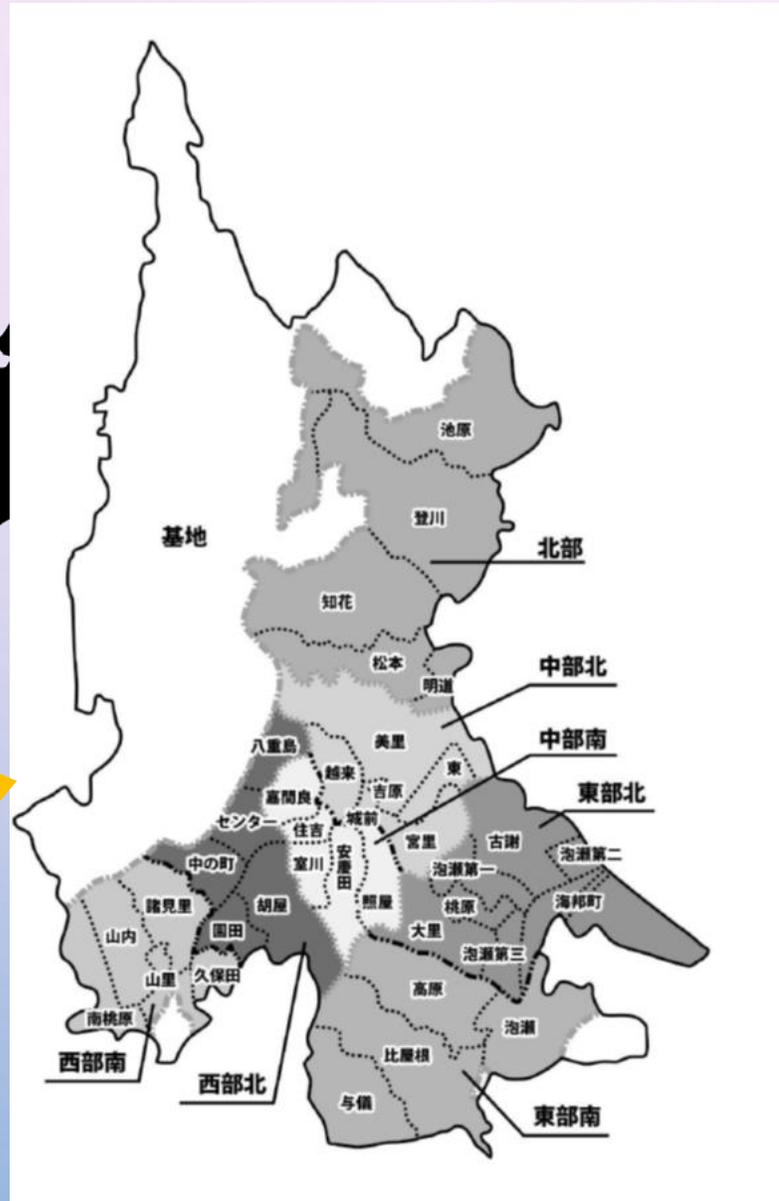


令和3年 3月6日(土)

沖縄市生活支援コーディネーター 活動報告





○総人口：
142,973人

○65歳以上人口：
29,494人

○高齢化率：約21%

※R3年1月1日時点

福祉連絡会

沖縄市社会福祉協議会の小地域ネットワーク事業の推進を図る目的として、37自治会でそれぞれ「福祉連絡会」が開催されています。福祉連絡会では、自治会長をはじめ、民生委員・老人クラブ・・・など地域住民の方を中心に月に1回開催している。主に地域の情報交換を行っており、その場にSCが毎回参加している。「福祉連絡会」にて今後の地域活動についての話題があがったりし、「協議体」としての機能を持つ事も多々ある。

福祉連絡会参加者

- ❁ 自治会（役員・書記・集金担当・元自治会長・老人会
・女性会（婦人会）・青年会・団地自治会長）
- ❁ 民生委員
- ❁ 地域住民
- ❁ 障がい者基幹相談支援センター
- ❁ 障がい相談支援事業所（あらかき・ナイス・おきなわ
・きづき）
- ❁ 地域包括支援センター職員
- ❁ 地域福祉委員（友愛訪問メンバー）
- ❁ 事業所（デイサービス・グループホーム）

福祉連絡会参加者

- ❁ NPO団体
- ❁ 沖縄警察署
- ❁ 社会福祉協議会
- ❁ 地域ボランティア団体
- ❁ 生きデイスタッフ
- ❁ 市営住宅管理人
- ❁ 食生活改善推進員
- ❁ 一般企業
- ❁ 市議会議員
- ❁ 子供関連（教育委員会・子ども家庭課・児童園職員
・PTA会長・地域学校協働活動推進員
・子どもの居場所支援・母子保健推進員
・青少年育成市民会議）

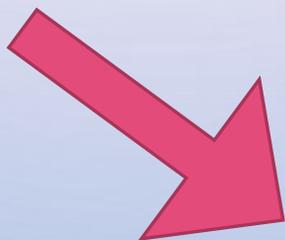
福祉連絡会のようす



集いの場(介護予防)

沖縄市内100カ所を超える集いの場があり、

その内 43カ所は沖縄市の
「高齢者サロン一覧」へ掲載



高齢者サロンへの関わり

- 参加調整
- 立上げ支援
- 活動場所の確保・調整など
- 活動内容の相談（マナー化防止・感染症対策）
- 参加者からの個別相談対応（他職種との連携）
- 活動の取材と発信

※その他継続に関わる支援全般

健康クラブ パンダ



地域ラジオ局ロビーにて活動

遊友会



介護施設にて活動

R2.12.31時点

生き生き健康サロン ナオミ



個人宅にて活動

ゆんたくサロン高原



公民館にて活動

R2.12.31時点

体操会😊チームゴーゴー



毎日屋外で元気に活動

ゆくい処



夕方からの活動

R2.12.31時点

ふれあいサロン まじゅん



新聞販売店

笑い福いの会



自治会にて活動

R2.12.31時点

SCが繋がってきた団体など

- シアタードーナツ ●相談支援事業所あらかき
- ヤクルト ●コープ ●かねひで ●安慶田中学校
- コザ中学校 ●コザ小学校 ●PTA ●みどり学童
- 中部農林高校 ●新垣病院 ●FMコザ
- 郵便局 ●サン介護マッサージ ●恵泉おりおん
- えっちゃんハウス(子育て世代ママの活動場)
- 中部地区医師会 ●市ケアマネ協会 ●社会福祉協議会
- ももやま子ども食堂 ●カーブス ●タクシー会社
- 所属(SC)の法人 ●法人職員互助会 ●琉球銀行
- 沖縄銀行 ●コザ信用金庫 ●労働金庫 ●JAおきなわ
- 市民生委員・児童委員協議会 ●食生活改善推進員・等



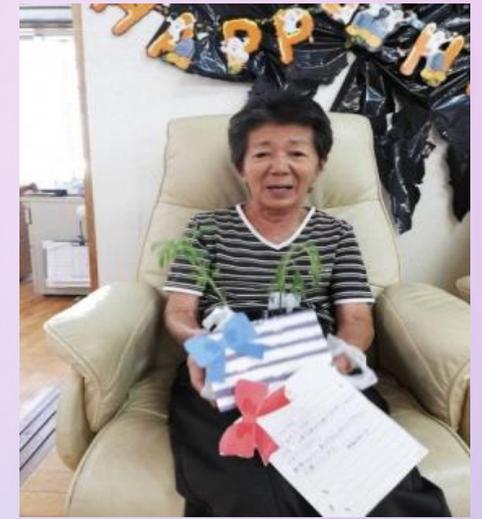
県立中部農林高等学校



・「沖縄市の地域を元気にしよう」プロジェクト



中部農林高校 × 沖縄市地域包括 × 沖縄市ボランティア × 社協 × 小規模多機能ホーム
自治会 × 高齢者サロン × 子ども食堂 × 住民 × デイサービス × 地域密着型施設



自粛生活に笑顔を

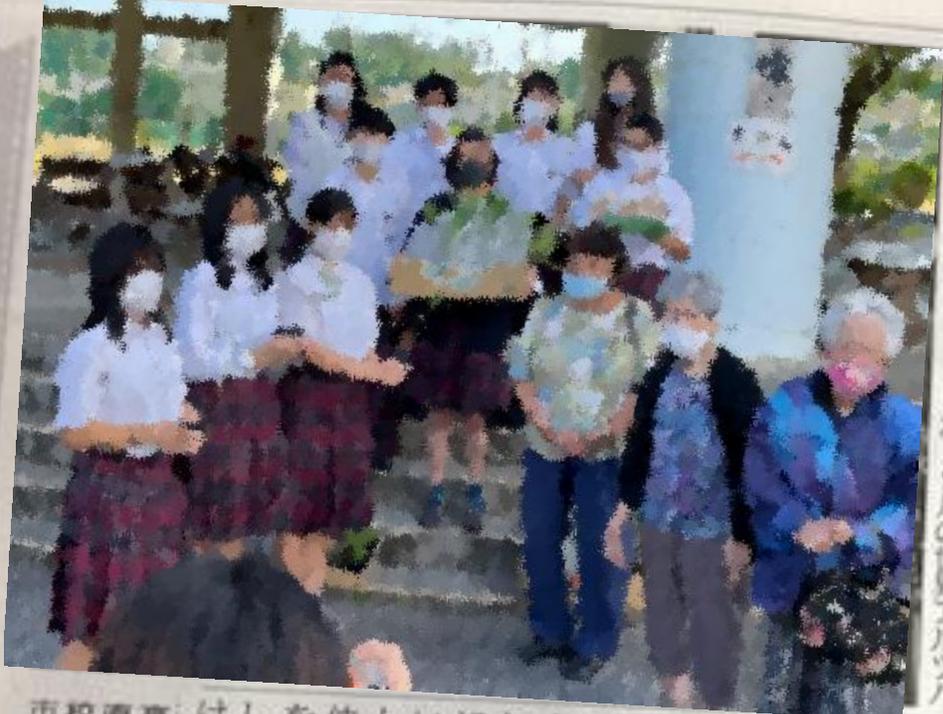
中部農林生 高齢者に花の苗贈る

【中部】新型コロナウイルスの感染拡大で自粛生活を送る人たちを励まそうと、県立中部農林高校の生徒らが27日、沖縄市内の高齢者や子ども食堂にマリゴールドの苗約100株を贈った。「大変な毎日が続きますがSmiley（スマイル）で過ごしてください」となど、手書きのメッセージも添えられた。

沖縄市内子ども食堂にも

コロナに負けず 支え合い

3年生の選択授業「生活支援技術」の一環で、生徒らが7月ごろに種まきを行った。9月の世界アルツハ



イマー月間に合わせて、認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花を選んだ。12月ごろには花が咲くという。

当初はボランティア活動などを通して交流を深める予定だった。新型コロナウイルスの感染拡大で校外活動ができなくなったため、長引く自粛生活で不安を抱える人たちを励まそうと、意見を出し合った。

苗を受け取った仲真美津さん(97)は「ありがとね。もらった花は玄関に植えるね」と目を細めた。「学校に来られたことも喜ばしい」とも話し、外出を楽しんだ様子だった。園芸料の仲真龍さん(17)は「毎日花を育てながら長生きしてほしい。認知症を学ぶきっかけにしたい」と話した。

高齢者らにマリゴールドを直接手渡した県立中部農林高校の生徒たち(27日、うるま市の同校)

動物の餌代支援募る

「沖縄... 興弘園... 動物の... ための... ングを... ナウイ... 場者数... 落ち込... ている... 1970

福祉の授業



新垣病院

- 出張認知症カフェ
(公民館、高齢者サロン、デイサービス、公園、
包括など)
- おれんじフェア
- 講座への講師派遣



出張認知症カフェ



おれんじフェア



2019/04/27

FMコザ

- まるっとつながるラジオ「まるラジ」毎週火曜日10時～
- 沖縄市地域包括のCMが流れ、広報している
- ラジオ体操を流してもらったことができた(コロナ自粛中に依頼)
- 介護予防講座で意識啓発講座「ちゃーびら体操」開催
- 情報ボックス設置し、市内包括の広報誌配布
- 高齢者サロンへの場所提供
- 認知症サポーター養成講座開催
- 沖縄市認知症あんしん登録事業協力団体



まるラジ



講座（認知症サポーター）



講座(ちゃーびら体操)



SCが繋がる！！





ご清聴
ありがとうございました。

